

第7回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成18年10月11日 (水) 午後5時から午後7時30分
場所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階 会議室
メンバ : 委員長 京都電子計算(株) 駒井 一正
委員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康
委員 (株)京信システムサービス 竹内 清量
委員 (株)近畿リサーチセンター 小島 耕一郎
委員 けいしんシステムリサーチ(株) 小野 隆夫
委員 (株)ケーケーシー情報システム 宇野 悟史
委員 島津エス・ディー(株) 山本 孝
委員 総合システムサービス(株) 古川 峰生
委員 竹菱電機(株) 中村 徹(欠席)
委員 ワールドビジネスセンター(株) 中島 正司(欠席)
事務局長 京都コンピュータ学院 和田 壽郎

主たる議題 (議事進行は駒井委員長が行う)

1. 会員増強活動の状況(継続案件)
2. 会費問題の件(継続案件)
3. 各委員会活動報告
4. 事務局報告

1. 事業推進委員会事項

1) 会員増強運動の状況(継続案件)

- ・KCA: 入会申込予定会社(関西シンシア)
- ・京都電子計算(株): 1社入会申込受理(有限会社ユニバーレ-データベース)
- ・SE/システム高度化研究会出席の企業に2社に打診1社検討中(富士精工(株))
- ・その他進捗状況に変化なく成果に結びついていないので、11社確保を目標に引続き各委員の活動を促した。

2) 会費問題の件(継続案件)

1. 古川峰生 KCA 理事長名で、京情協長谷川会長宛に、「『KCA メンバーを団体扱い』に関するご検討のお願い」文書(日付なし)(別紙)に基づき、事業推進委員会で論議するように長谷川会長より指示を受け、8月、9月の事業推進委員会で意見交換を行った。(事業推進委員会の議事録参照)
2. 何れにせよ来年度の会費に関する件で、理事会の審議を経て、今年度3月の総会に上程して決定を要する案件であり、上半期の事業推進委員会での論議について中間報告として10月20日の理事会に報告する。
3. 10月11日の事業推進委員会での経過として、これまでの論議から次の3点に集約して当日出席の事業推進委員8名の見解を示す。

- 1) 団体会員扱いの件
- 2) KCA 会員で京情協会員(KCA 経由会員)と京情協単体会員の会費に差をつけ KCA 経由会員の会費を値下げする。(月額 5,000 円と 8,000 円)

- 3) KCA 経由会員も京情協単体会員も共に会費を値下げする。(月額 5,000 円)
 4) 現行のままで値下げしない。(月額 8,000 円)

これまでの調査の結果、京都府商工部組合係り(岡田氏)に事務局から見解を求めたところ、会員種別で決裁権を持たない会員は京情協でも「賛助会員」で規定されており、別途「団体会員」として決裁権を持たない会員と言うのは、正会員の会員数ではなく、例を見ないとして、認可部門として同意は得られなかった。

従って、会費問題に集約され、上記の2) 3) 4) について、事業推進委員会メンバーに問う。

京情協活動に大きく関係する収支への影響のシュミレーションを参考に試算する。

- 2) 9月末会員数 58社 前提条件：会員数変化なし。

(KCA 経由会員： 30社、単体会員： 28社)

$30 \times 5,000 \times 12 = 1,800,000$

$28 \times 8,000 \times 12 = 2,688,000$ 計 4,488,000円

- 3) 9月末会員数 58社 前提条件：会員数変化なし。

(KCA 経由会員： 30社、単体会員： 28社)

$38 \times 5,000 \times 12 = 3,480,000$

計 3,480,000円

- 4) 9月末会員数 30社 前提条件：KCA 経由会員は半分に減るとした場合。

(KCA 経由会員： 15社、単体会員： 28社)

$15 \times 5,000 \times 12 = 1,440,000$

$28 \times 8,000 \times 12 = 2,688,000$ 計 4,128,000円

参考 (現行： $58 \times 8,000 \times 12 = 5,568,000円$)

10月11日の事業推進委員会での論議結果。

- 2) を採択：1名
 3) を採択：3名
 4) を採択：4名

尚、会員減少対策として、会員資格の見直しを行う必要があるとの意見が出された。

2. 各委員会の活動報告と課題

- 1) 「地域情報化委員会報告(古川委員長より)」～下記「地域情報委員会資料」により説明

地域情報委員会の事業計画と進捗

地域情報化委員会 例会	3. 京情協の有様(他府県情報産業団体を参考に)
8月17日 参加人員：8名 ・試作グループ連絡会議には継続参加を決定。 但し、他グループとは異なり模様眺めレベル ・賀詞交歓セミナー講師は招徳酒造の木村氏に。 ・京情協の有様議論(IT技術を生かした地域貢献) ・システムエンジニアリング岡山は11月17日。	8月17日の委員会での議論 ・京都府が府民に対して提供するサービス、特にIT施策及びITサービスが府民にとり適切か、費用対効果に問題がないかを専門的な立場を活かして良い方向に導くのが意図に合致。 ・商工部の産業活力支援室、環境部のIT政策監部門を中心に動きをウオッチしたのは不十分。 ・京都府事情に詳しい人からのレクチャが必要。

<p>1. 試作産業創出関連</p> <p>9月22日 試作グループ連絡会議(第3回)に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中川副委員長, 田口(下山営業窓口の代理)が出席 ・取引基本契約, 交流会出展依頼, 試作アドバイザーに関しては委員会で検討が必要。 ・詳細は議事録参照の事 	<p>4. 賀詞交歓の併設行事(セミナー)</p> <p>8月17日の委員会での議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議論の結果で招徳酒造の木村氏に決める。 ・講師プロフィールの取得, 及び講演内容の詰めに入る事を決める。
<p>2. 地上デジタル放送公共アプリケーション</p> <p>8月22日にIT政策監付部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大室課長補佐から国本課長補佐へ継承。 ・補正予算も圧縮されたので工夫している段階 9月に延長上システムの説明し入札? 	<p>5. その他 (大学との連携)</p> <p>システムエンジニアリング岡山(SEO)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月17日に京都に来られる。 ・交渉窓口は馬場社長に決める。 ・京都府(去年は岡山県から施策説明を戴いた)からの企画も考慮する必要がある。 ・8月30日に京都府電子府庁推進室の原田室長を訪ね趣旨を説明して了解を得た。

2) 「経営委員会報告(小島委員長より)」下記「平成18年度経営委員会活動報告」により説明

<p>平成18年度経営委員会活動報告 (7月20日理事会報告以降)</p>	
<p>経営委員会委員長 小島 耕一郎</p>	
<p>1、 第二回定例経営委員会及び景気短観調査</p> <p>実施日時 平成18年8月17日 17:00~19:00</p> <p>場所 ぱるるプラザ京都 6階第三会議室</p> <p>出席者数 9名</p> <p>議題 (1) 景気短観調査</p> <p>(2) 18年度経営委員会行事状況報告</p> <p>府民セミナー実績報告</p> <p>第1回経営研究会実績と次回計画報告</p> <p>第1回情報交換広場計画報告</p> <p>特別調査内容検討と準備スケジュール</p> <p>事務局報告その他</p>	
<p>2、 第一回情報交換広場開催</p> <p>開催日時 平成18年8月17日 19:00~21:00</p> <p>場所 ぱるるプラザ京都 6階第三会議室</p> <p>テーマ 「外注管理について」</p> <p>参加者数 11名(8社)</p>	
<p>3、 第二回経営研究会開催</p> <p>開催日時 平成18年7月20日 15:00~18:00</p> <p>場所 京都コンピュータ学院 新館4階会議室</p> <p>テーマ 「税務調査の心構え」</p> <p>講師 公認会計士・税理士 杉田 德行氏</p> <p>参加者数 19名(14社)</p>	
<p>4、 第三回経営研究会開催</p> <p>開催日時 平成18年9月21日</p> <p>場所 京都コンピュータ学院 新館4階会議室</p> <p>テーマ 「リスク・マネジメント(ハイテク犯罪)」</p> <p>講師 木村 英明氏(京都府警・生活経済課ハイテク犯罪対策室)</p> <p>参加者数 21名(13社)</p>	

5、その他

9月11日障害者・高齢者雇用支援協会訪問、高齢者雇用の実態調査の状況聴取
以上

3)「技術委員会報告(山本委員長より)」～下記「10月度 事業推進委員資料」により説明。

平成18年10月11日

<10月度 事業推進委員会資料>

技術委員長 山本

技術委員会報告

1. 技術委員会開催

第7回(10月度)技術委員会を10/10(火)開催した。

2. 「SE/システム高度化研究会」開催状況

第1回目の研究会を以下のとおり開催した。

「品質問題研究会」・・・9/28

「情報セキュリティ問題研究会」・・・9/20

「新技術利用&開発効率問題研究会」・・・9/19

3. 10月23日の「京都情報化フォーラム」開催について

開催案内を会員向け(9/22)、一般向け(9/25)にそれぞれ配信した。

10/10 現在フォーラムへの参加申込み状況は、会員22名、京都府・京都市関連8名、一般

20名の計50名。会員の参加が少ないことから、再度呼びかけの必要がある。

- ・ 開催日時、場所 平成18年10月23日(月)15時30分～19時 平安会館
- ・ 第一部 フォーラム 15時30分～17時
演題 「RFID&ケイタイがもたらす新しいライフスタイル」
講師 KDDI株式会社 技術開発本部開発推進部
部長 大橋正良氏
- ・ 第二部 懇親会 17時15分～19時

4. 2月の「技術セミナー」開催について

- ・ 開催日 平成19年2月9日(金)
- ・ 演題 「次世代WindowsOS "Vista" の全貌」(仮称)
- ・ 講師 マイクロソフトから講演の了承を得た
演題・講師に関する詳細を10/16(月)にマイクロソフトと打合せを行い決定する予定でいる。

5. 「情報技術マップ作成」の進捗状況について

- ・ 調査書の集計結果に対しクロス集計による情報技術マップの作成と分析を行った。
- ・ クロス分析結果に対しての分野別傾向等について取りまとめを進めている。
- ・ 「情報技術マップに関する調査報告書」としてまとめ2月を目処に会員各位へ配信する予定でいる

以上

4)「広報委員会報告(河合委員長より)下記「平成18年度(2006年度)広報委員会」にて説明。

平成18年度(2006年度)広報委員会

2006年度の委員長、副委員長

(株)カスタムウェア	常務取締役	廣瀬義治	hirose@customware.co.jp
(株)京信システムサービス	金融システム部次長	荻野吉彦	ogino@kssinet.co.jp
京都システムズ(株)	代表取締役副社長	中島義雄	nakajima@kyo-sys.co.jp
京都情報大学院・京都コンピュータ学院	広報部次長	湯下秀樹	yushita@kcg.ac.jp
京都電子計算(株) 管理室	総務部マネージャー	横山日出男	hide@kip.co.jp
島津エス・ディー(株)	管理部課長	伏見仁志	fushimi@shimadzusd.co.jp
シーク電子工業(株)	代表取締役社長	田中正道	p-tanaka@seekgr.com
インフォニック(株)	情報技術部第3グループリーダー	釘宮秀人(福本広一)	fuku@infonic.co.jp
アド・プロヴィジョン(株)	代表取締役社長	河合康博	kawai@adpro.co.jp

平成18年度広報委員会事業案

- a) インターキョウト発行(30~33号)
- b) 19年度会員名簿作成
- c) 京情協Webリニューアル及び会員へのSEO対策セミナー開催
- d) ニュースリリース
- e) 技術委員会との連携による事業(情報化相談事業のWebでの展開、技術MAP)
- f) 地域情報化委員会との連携(得意分野MAP)
- g) 会員増強活動と、広報委員の拡充

役割分担と方針

役割分担

- インターキョウト 主担当：横山委員、副担当：伏見委員
- 委員会担当：事業推進委員会 横山委員
- 技術委員会 伏見委員
- 経営委員会 中島副委員長
- 地域情報化委員会 広瀬委員、福本委員
- 広報委員会 河合委員長
- 会員企業情報：荻野委員、釘宮委員
- 会員名簿 主担当：広瀬委員
- b) 主担当：田中委員、伏見委員、荻野委員(サーバー管理含む)
- ニュースリリース対応 主担当：湯下委員
- 議事録作成：中島副委員長
- 委員会議事進行：河合委員長

平成18年度広報委員会事業案

- a) インターキョウト発行(30~33号)
- b) 19年度会員名簿作成
- c) 京情協Webリニューアル及び会員へのSEO対策セミナー開催
- d) ニュースリリース
- e) 技術委員会との連携による事業(情報化相談事業のWebでの展開、技術MAP)
- f) 地域情報化委員会との連携(得意分野MAP)
- g) 会員増強活動と、広報委員の拡充

役割分担と方針

役割分担

インターキョウト 主担当：横山委員、副担当：伏見委員
委員会担当：事業推進委員会 横山委員
技術委員会 伏見委員
経営委員会 中島副委員長
地域情報化委員会 広瀬委員、福本委員
広報委員会 河合委員長
会員企業情報：荻野委員、釘宮委員
会員名簿 主担当：広瀬委員
Web 主担当：田中委員、伏見委員、荻野委員（サーバー管理含む）
ニュースリリース対応 主担当：湯下委員
議事録作成：中島副委員長
委員会議事進行：河合委員長

2006年度広報委員会活動報告

1 > 5月12日 第1回委員会

京情協 Web リニューアルについて
会員企業からの改善点に関する回答を検討
京情協ウェブ改善案の提示
上記意見聴取に基づいた改善案について提示・説明
インターキョウト 30 号の企画

2 > 6月9日 第2回委員会

インターキョウト 30 号の内容確認
京情協 Web 改善の具体的検討
Web 改善の基本的な考え方について提案
6月末までEメールにて意見交換を行なう。
9月末のオープンに向けてリニューアルの具体化作業
各委員の役割分担を決定

7月インターキョウト 30 号発行

3 > 8月10日 第3回委員会

インターキョウト 31 号の企画
京情協 Web
現状の Web の更新と今後の管理体制の確認
リニューアルのTOPページ案とディレクトリ案
会議所ホームページコンテストの広報委員会としての関わり

8月 SEO 対策セミナー開催

4 > 9月8日 第4回委員会

インターキョウト 31 号の内容確認
* 極力、タイムリーな情報を掲載するための検討
* 広報委員としての各委員会担当の確認
京情協リニューアル Web の具体的案を提示・協議

10月インターキョウト 31 号発行

5 > 11月10日 第5回

5) 事務局報告事項(和田壽郎事務局長が説明)

1. 理事会議案について

第1号議案 「委員会運営規定」制定の件

第2号議案 新入会員の入会承認の件

第3号議案 「京都ビジネス交流フェア2007」広告協賛の件

2. 平成18年度上半期収支実績報告

3. 京都商工会議所団体会員入会依頼について

団体会員 年会費:1口11,000円(2口以上)

4. 「第10回異業種京都まつり」への出展について

- ・(財)京都産業21より京都インターネット研究会の出展ブースに本協会のPR展示について依頼あり(同研究会は本年度で解散の予定であり出展規模を縮小するため、空スペースを埋めていただきたい旨依頼を受けている)・・・出展費用は同研究会が負担
- ・本協会は同研究会のメンバーであり、会費も支払っている。
- ・京情協パネルとパンフで対応可能
- ・日時:平成18年10月26日(木)
- ・場所:京都全日空ホテル 平安の間

5. 京都府中小企業技術センター相談依頼案件の対応について

- ・会員会社4社応募あり、平成18年10月10日 午後1:30 京都府中小企業技術センター4階会議室にて合同説明会実施した。
- ・相談依頼会社:株式会社 織彦(代表取締役 樋口恒樹)
- ・今後は各会社が個別に依頼先企業と具体的な折衝を行い受注等の結果について事務局に報告することとなった。

6. 第9回会員親睦ボウリング大会開催について

- ・開催日時:平成18年12月1日 午後7時

以上をもって委員会議事は終了し午後7時30分閉会した。

次回委員会は、

日時 平成18年11月8日 (水) 午後5時より

場所 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階 会議室

以上